

平成28年度 ワークルーム活用報告 1年

教科 国語	単元 「どうやってみをまもるのかな」
活用方法	ヤマアラシ・アルマジロ・スカンクなどの動物が敵が来た時に、どのようにして身を守るのかを映像で見る。
児童の様子や反応	「アルマジロがどのようにみをまもるのが、分かってすごく勉強になった。」 「教科書の文で書かれていたことを映像で見れてわかりやすかった。」 など、実際に動物が動いている様子を見ることで、教科書の内容がぐっと理解につながっていた様子だった。低学年の児童には視覚教材がものすごく効果的であると感じた。 教科書の絵や文章のことを思い出しながら、真剣に見入っていた。

平成28年度 ワークルーム活用報告 2年

教科 生活科	単元 学校探険を1年生と共に
活用方法	◎ ぼうけんくんを使って、班の話し合いの結果を発表する。 学校探険は2年生が新1年生を連れて、学校を案内する体験学習です。スマイル班での行動をすることによって、これからのスマイル班活動にとっても良いのではと思います、スマイル班を利用して、班編成を考えた。 1組・2組合同で班編成しているので、学校探険を実施するにあたっての班の目標や決まりを話し合い、決定したことをホワイトボードに書く。 それを、ぼうけんくんテレビに映して発表していく。
活用方法	◎ 学校探険当日のオリエンテーリング ちょっと狭いが、1,2年生全員(70名)が集合して、学校探険の説明会を実施する。2年生の9つの班の班長が、学校探険についての方法、約束等々を前に出て発表する。1年生はしっかり聞いて学習に参加する。 プレゼントのメダルも2年生から1年生の首にかけてあげる。

平成28年度 ワークルーム活用報告 3年

教科 理科	単元 『風やゴムのはたらき』
活用方法	<p>「風の強さを変えると、ものを動かす力はどうなるのか」の実験をする時に、ワークルームを活用した。班ごとに分かれ、サーキュレーターと巻尺、車を使って、車がどれだけ進むのかを調べた。</p>
児童の様子や反応	<p>子どもたちは、班で協力しながら、実験に取り組んだ。ワークルームの広いスペースがあることで、スムーズに実験することができた。</p> <p>また、教室からの移動にも時間がかからないので、効率的に授業を進めることができた。</p>

平成28年度 ワークルーム活用報告 4年

教科図工	単元つなぐんぐん
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> • 新聞紙や広告を棒状に丸めたものを、セロハンテープをつなぎ合わせて、塔を作った。 • 教室とワークルームの二手に分かれて、ワークルームだからこそ使えるスペースを利用した。 • 数時間に分けて作っていった。
児童の様子や反応	<ul style="list-style-type: none"> • 班で作ることで、一人ではなかなか作れない児童もいきいきと活動していた。 • ワークルームのスペースを活用することで、普段はなかなか作ることができない大きさの塔をつなげて建てることができた。 • 新聞紙の棒を作るのが苦手だった児童も、友達と協力して作っていくことでコツをつかみ活動することができた。

平成28年度 ワークルーム活用報告 5年

教科 音楽	単元 リコーダー
活用方法	<p>事前にリコーダー昇級カード(曲名と級位の書いたもの)と楽譜を配布し、休み時間や放課後に練習できるように音楽をMDに録音し、ワークルームの音楽デッキを自由に使えるようにしておく。</p>
児童の様子や反応	<p>音楽のテストで行う曲目も入っており、そこで合格すればテスト免除になることもあり、一生懸命取り組む様子が見られる。また、雨天時や給食後、放課後に残って練習する姿から意欲的に取り組む姿が見られる。</p> <p>7月に入るとリコーダーを苦手とする児童がグループを作り、全員で級位をあげるために休み時間や放課後に練習していた。その姿を見てリコーダーの上手な児童が教える姿も見られた。</p>

平成28年度 ワークルーム活用報告 6年

教科 総合的な学習	単元 長原ふれあい広場に向けて
活用方法	<p>長原ふれあい広場に向けての準備の段階で、ワークルームを使用しました。シルエットクイズの前半・後半の2つのグループに分かれてゲームを進める方法を練習する際に、お互いのしている場面を見せ合い、改善点を考えながら活動しました。</p>
児童の様子や反応	<p>実際に使用する衝立を使用し、一度、練習でしてみたり、別のグループの様子を見たりすることにより、改善しなければならぬ所を見つけることができました。</p>

平成28年度 ワークルーム活用報告 わかたけ

教科	国語・算数	単元 個別課題
活用方法	<p>☆わかたけ学級での学習人数が多くなるなど、集中しづらい時に活用。 （主に4年生3人…S.Y、H.I、M.T）</p>	
児童の様子や反応	<p>☆昨年度より、わかたけ学級での人数が多い時は、臨機応変にワークルームを活用してきた。そのため、抵抗も混乱もなく個別課題学習に取り組んでいる。</p> <p>☆クラスからの担任の声、児童の声を聞き、同じ学習内容をしていることを知った時は、自信につながっていた。</p> <p>☆座卓であるため、姿勢の保持が難しいことが課題である。</p>	